

特集

明星大学天文愛好会「すばる」

2018 年度活動報告

遠藤くるみ、清水結花（明星大学天文愛好会「すばる」）

1. はじめに

私たち、明星大学天文愛好会「すばる」は、現在 17 名の学生が所属しています。学内団体として活動するほか、外部での個人的な活動の報告の場としても利用されています。団体での活動は、天文普及活動に傾倒しており、今回その活動の一環として行った天文普及活動イベントを 2 つ報告させていただきます。

2. イベントで使用したコンテンツ

(1) ダジック・アース

京都大学のチームが開発・研究を進めているダジック・プロジェクトのひとつで、地球や惑星を立体表示するコンテンツです[1]。イベントではダジック・アースが公開している映像を、2m、4m のバルーンに投影して使用しました。

(2) Mitaka

国立天文台 4 次元デジタル宇宙プロジェクトで開発をしている、天文学の観測データや理論的モデルを見るためのソフトウェアです[2]。我々はバルーンに球面对応した Mitaka を投影して使用しました。

3. 目的

- (1) 一般の方々と研究者の架け橋になる。
- (2) 学生＝天文教育の現場の次世代を担う人材。天文普及イベントを通して各々のスキルアップを目指す。

4. スターバルーン 2018

このイベントは我々学生が会場主催の企画を行い、2018 年 10 月 21 日に武蔵野プレ

イスにて行われました。会場は JR 中央線武蔵境駅から歩いてすぐの所にあり、比較的賑わっています。昨年惜しくも天候に恵まれず出来なかった野外での 4m バルーンを使った投影を、今年は無事に行うことができました。投影に加え、愛好会メンバーによる簡単な星の解説も行いました。4m の大きなバルーン型スクリーンの存在感や当日の宣伝もあり、駅や周辺施設を利用する方々にも見てもらうことができ、当日はおよそ 500 人という多くの方が集まってくださいました。



図 1 スターバルーン 2018 の様子

5. 明星大学文化祭「星友祭」

11 月頭にあったこのイベントは、新メンバーの 1 年生が主体となって行いました。内容としては、1 年生を中心としたダジック・アースと Mitaka のバルーン投影や解説などを行いました。我々のブースの来場者数は 3 日間で約 390 人でした。

6. 議論 目的 (1) について

達成できた点は各研究機関の最新データ

を用いた映像を利用して多くの人に認知してもらえたこと、できなかった点は最新データを用いたが、プラネタリウムの知識の提供、解説に留まってしまい、どういった研究機関が、どういった理由で研究をしているのかを上手く伝えきれなかったことです。

7. 議論 目的(2)について

既存メンバーの2、3年生はイベント実施回数の増加により、運営をする上で臨機応変に対応できることが多くなり、解説も経験から自分の言葉でできるようになったと感じています。新メンバーの1年生は元々持っている天文に関する知識を生かした解説が、星友祭で発揮できました。

一方、イベントの運営の中で、指示を出す側、指示を受けてすばやく反応する側の連携がうまく取れず、指示を出すべき人間が先に動いてしまったことが反省点としてあげられました。

8. 議論のまとめ

一つ目の研究者との架け橋になることに關しては改善点が多いです。二つ目の各々のスキルアップを目指すことに関しては、まだ自分たちの感覚に頼っているところが多いので、外から評価を受ける方法を考えていきたいと思っています。

9. ダジック・アースのコンテンツ作り

2018年の1月末にあった皆既月食を撮影しました。目的は、撮ったコマ撮り写真を使ってコンテンツを作ることです。その写真をもとに動画にして、先ほど紹介したダジック・アースのコンテンツとして利用できる形にしました。

本物の月の映像を自分たちで撮る。月食についての基礎知識はもちろん、撮影の技術を要するので、非常に大変でした。これは伝え

る活動の他にも、伝えるためのコンテンツ作りにも挑戦したという活動の紹介でした。



図2 皆既月食(部分食)

10. 将来計画

自治体との関わりも増えたので、活動の場を広げる、かつ深めていきたいと考えております。その中でもスターバルーン、星友祭の活動は継続させていただきます。また、助成金獲得も継続し、更なる天文普及イベントを開催したいです。

11. 今後の予定

BumB 東京スポーツ文化館主催活動助成事業チャレンジ・アシスト・プログラムの報告があります。また、児童館や、福祉施設などの施設内イベントも考えています。私たちの活動に興味を持っていただけたらぜひ声をかけていただければ幸いです。

文献

[1]ダジック・アース

<https://www.dagik.net/>

[2]Mitaka

<http://4d2u.nao.ac.jp/html/program/mitaka/>

明星大学天文愛好会「すばる」
subaru.meisei@gmail.com